

ゆめのくにからのお知らせ

<おすすめ図書>

『しりとり電車のハイイチくん』 別司 芳子・作 しんや ゆう子・絵
 さくらちゃんの机まではみ出して電車ごっこをする、隣の席のハイイチくん、「やめて！」と怒っても全然聞いてくれない…。おっとりしたさくらちゃんは、いつも落ち着きのないハイイチくんのことが、ちょっと苦手です。



でもある日、さくらちゃんのピンチをハイイチくんの思いがけない言葉が救った…。互いの個性を受け止めて、友だちになった子どもたちの心温まる物語です。

<あたらしくはいるほん>

- もりのおふとん / 西村 敏雄 ● アンパンマンとさばくのたから / やなせ たかし
- 絵本 すみっこぐらし そらいろのまいにち / よこみそ ゆり
- ノンタンピクニックららら / キヨノ サチコ
- やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの? / なかや みわ
- 54字の物語 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説 / 氏田 雄介
- 彼の名はウォルター / エミリー・ロッド ● むしをたべるくさ / 伊地知 英信
- 小学生からのSDGs / 深井 宣光

★ゆめのおはなし会★

※要・事前申込み

日時：6月25日（土）10時30分～
 申込み：6月1日（日）～6月24日（金）まで
 申込方法：電話または事務所窓口
 定員：先着20人



えほんやかみしばいで、楽しい時間を過ごしましょう！

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。（申込んだ方には、ご連絡させていただきます。）

【お知らせ】

- ★6月の休館日…毎週月曜日 6日・13日・20日・27日
- ★図書整理日…1日（水）

ひだまりの家だよ

2022年 6月 1日発行
 栗東市立 ひだまりの家 電話552-1000



「こころのたいけんクラブ」で素敵な自分になろう！

ひだまりの家では、年に7回「こころのたいけんクラブ」を開催しています。「こころのたいけんクラブ」とは、大宝西小学校の子どもたちや保護者のみなさんと、様々な体験活動や人との出会いを通して、自らがかけがえのない存在であることに気づき、仲間を大切にすることで、ともに人権尊重の豊かな生き方を目指そうという活動です。

昨年度は、『こころのたいけんクラブパワー』をアップさせよう！をめあてに、いろいろな学年の友達とつながったり、一緒に物作りをしたり、十里地域の方々とお話をしたりすることを通して、「思いやりパワー」「協力パワー」「仲良しパワー」「チャレンジパワー」を身に付け、自分や人を大切にすることを学ぶことができました。

今年度も、思いやりのある温かい心を育てたり、差別をなくす仲間のつながりを広げたりできるように、いろいろな活動をしていきたいと思っています。

さくねんど 昨年度の「こころのたいけんクラブ」より



思いやりの気持ちがいっぱい つまったスノードーム作り



あたまを寄せ合って、科学の不思議を解決！



地域の人と一緒に美里謎解きウォークラリー



「幸せ、笑顔、仲良し」を表した巨大アート

今年度は、
 6/18(土)・7/9(土)
 9/17(土)・11/19(土)
 12/10(土)・1/28(土)
 2/18(土)
 の7回を予定しております。
 詳しい内容や申し込みにつきまは、小学校を通してご連絡させていただきます。
 たくさんのご応募お待ちしております。

健康ワンポイント

～5月31日から6月6日は禁煙週間～



長年タバコを吸っていても、禁煙するのに遅すぎることはありません。また禁煙は病気の有無を問わず健康改善効果が期待できるので、病気を持った方が禁煙することも大切です。

禁煙してからの経過時間	健康上の好ましい変化
20分以内	心拍数と血圧が低下する
12時間	血中一酸化炭素値が低下し正常値になる
2-12週間	血液循環が改善し肺機能が高まる
1-9カ月	咳や息切れが減る、スタミナが戻る
1年	冠動脈性心疾患のリスクが喫煙者の約半分に低下する
5年	禁煙後5-15年で脳卒中のリスクが非喫煙者と同じになる
10年	肺がんのリスクが喫煙者に比べて約半分に低下し、口腔、咽喉、食道、膀胱、頸部、膵臓がんのリスクも低下する
15年	冠動脈性心疾患のリスクが非喫煙者と同じになる

大宝西学区子育て支援事業『ぽかぽかひろば』が始まります！！

『ぽかぽかひろば』は、“ぽかぽか”とあたたかい気持ちで一人ひとりの人権を大切にしたい子育てをしていこうと、ひだまりの家と大宝西保育園、大宝西幼稚園主催で開催する『子育て支援事業』です。

親子のふれあいあそびや、絵本の読み聞かせ、健康相談をしています。また、楽しく人権について一緒に考えたりしています。部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくして、みんなが幸せに暮らせる社会にしていきたいと思えます。

対象は、大宝西学区の0～5歳児とその保護者です。毎回参加者を募集しますので、ひだまりの家までお申し込みください。たくさんのご参加をお待ちしています。先着15組(担当 谷)

第1回 ぽかぽかひろばのご案内

日時：6月15日(水) 9:30～11:00

場所：ひだまりの家 コミュニティホール

参加費：無料

持ち物：水筒(お茶)・帽子・おむつ等お子さんに応じて必要なもの

内容：美里を散歩しよう(雨天時 ふれあい遊びをしよう)・

絵本の読み聞かせ・歯の話・プチ人権

今回の申し込みは、

6月1日(水)～12日(日)

8:30～18:00

ひだまりの家まで



ひだまりひろばのひとコマ

ひだまりひろばの今日のレクリエーションは「ペタンク」を行いました。赤と青のチームに分かれ、目標の球を目掛けて交互にボールを転がしていきます。転がしたボールが目標の球に一番近いチームが勝ちとなります。簡単そうに見えて、いざやってみるとボールが思った通りに転がらず、皆さん悪戦苦闘。そんな姿に「もう少し右を狙って」「ゆっくり落ち着いて」など応援するチームメイトから賑やかな声でアドバイスが送られていました。



チーム戦ということもあって、いつも以上にワクワク・ドキドキ感を味わいながら、他利用者の方との一体感を感じておられる様子でした。これからも、笑顔溢れる楽しい交流の時間を増やしていきたいと思えます。



ひだまりのネタ 208



最近、全国の学校で男女共通デザインの「ジェンダーレス制服」(性別によって服装を強要されない)への見直しの動きが見られますが、今年度より私の母校の制服も一新され、男子は学ランから男女兼用のブレザータイプに、女子はスカートかスラックスを選べることになりました。

この取り組みは、心と体の性が一致せず、性別による制服の問題で苦しむ生徒への配慮の一つでもあります。しかし、選択制が導入されても、今の社会にはまだまだ男子はスラックス、女子はスカートという固定概念があり「周囲の目が気になる」という理由から、自分が望む制服を着用できない生徒もいるのではないのでしょうか。

偏見や差別をなくすためには、多様性を理解してお互いを認め合い、尊重し合うことが大切ではないかと思えます。私自身も思い込みや偏見に気付けるよう、そして全ての人が認め合い尊重し合える社会を目指して行動していきたいと思えます。

なかむら(中村)